

協働事業提案募集採択事業の実施状況 20

事業名

子育てママが参加する公園遊びをつくるダンボールファクトリープログラム

事業の概要

幼児を育てている母親たちにとって、公園デビューや子どもの外遊びは大きな懸念でありストレスの原因となっている。そこで本事業では、幼児の外遊びと母親の支援に実績のある矢郷氏をお迎えし、子どもが遊ぶだけでなく、つくる楽しさから大人たちの参加が育つプログラムを開催する。

(1) 講座とワークショップ

幼児の外遊びに悩むお母さんをはじめとする子育て世代・子育て支援に興味・関心のある県民に対し、冒険遊び場づくりのプロセスの楽しさを手軽に体験する場を提供する。

冒険遊び場づくりの意義や倉敷での取り組みを知ってもらう事で、幼児の外遊びについて見直すきっかけとし、悩みの軽減や環境改善のきっかけとする。

(2) プレーパーク体験（平成22年11月21日：倉敷市酒津 酒津公園）

自分たちが考えた遊び場で実際に遊び、小さな成功体験をつくる事で、子どもの遊びについて各地で活動をはじめするためのきっかけとする。倉敷のプレーパーク活動へ参加し、他の子どもたちや世代の違う親との交流を進める。

協働の主体・役割分担

協働の主体	役割分担内容
遊び場を考える会	参加者募集等、開催にあたっての準備 事業実施の記録及び経理事務 県民局の指示する日に実施する事業評価の参加
県民局（健康福祉部）	開催にあたっての助言、団体の普段の活動範囲（倉敷市）外への 広報活動 等

実施状況

(1) 講座とワークショップ

日時：平成22年11月19日（金） 10:00～12:00

場所：ライフパークくらしき

参加者：23組（託児7名）

内容：講師に矢郷恵子氏（(有)毎日の生活研究所代表、NPO法人日本冒険遊び場づくり協会副代表）を招いて「ダンボールファクトリー」のイメージについて、講演及びワークショップを開催



写真によるイメージ説明



ワークショップの状況

(2) プレーパーク体験 (平成22年11月21日：倉敷市酒津 酒津公園)

日 時：平成22年11月21日(日) 10:00～15:30頃

場 所：酒津公園

参加者：44組

内 容：19日の内容を受けて、ダンボールファクトリーの実践



当日の活動の様子 (子どもが生き生きと遊んでいる姿が伺える)

成果・効果

体験を通して、子供にとっての外遊びの重要性について理解を深めてもらえただけでなく、大人自身が子供の遊び場を作ることもまた重要であると感じてもらえた。

しかし、乳幼児を抱える親にとっては、2日間を通じた参加は難しい面もあった。また、外遊びや遊び場作りの重要性を理解してもらえても、参加者が実際に行動に移すには困難もあるため、サポートやエンパワメントが必要な時に相談できる関係を作ることが課題である。